



第36回(平成24年度) 久留米市民意識調査 報告書《速報版》

 水と緑の人間都市・久留米

I 調査のあらまし

(1) 目的

市民意識調査は、今後の市政運営の基礎資料を得るために毎年実施しているものです。

今回の意識調査は、①行政施策②行政改革③久留米市のまちづくり④中心市街地活性化⑤運動・スポーツ⑥広報・インターネットという6つのテーマについて実施しました。

①行政施策 久留米市新総合計画の指標など33項目について、「重要度」、「満足度」等を調査しています。科学的に市民の皆さんの意識・意向を把握できるように努めます。

②行政改革 行政改革行動計画の取り組みについて、市民の「満足度」を調査しました。市民による評価を踏まえ、さらには取り組みを進めるための基礎資料とします。

③久留米市のまちづくり 今後の居留意向、長期的に見た将来のまちの姿や重要な施策、まちづくりへの参加意向等について調査しました。来年度からの次期基本計画策定に向けて市民ニーズを把握し、久留米市のまちづくりの基礎資料として活用します。

④中心市街地活性化 中心市街地への来街状況、さらには求められる活性化の取り組み等について調査しました。次期中心市街地活性化基本計画の策定に向けて市民ニーズを把握し、中心市街地の環境整備に活用します。

⑤運動・スポーツ 市民の運動・スポーツにおける活動状況や市の運動施設についての満足度、さらには運動・スポーツに親しむための取り組み等について調査しました。スポーツ振興計画見直しの基礎資料として活用します。

⑥広報・インターネット 市政情報の発信についての評価や市の施策を身近に感じるために必要な情報、インターネットの利用状況、久留米市ホームページの閲覧状況等について調査しました。今後の市政情報発信等の検討資料として活用します。

(2) 調査方法

- | | |
|------------|--|
| ○ 調査地域 | 久留米市全域 |
| ○ 調査対象者 | 久留米市に在住する満20歳以上の人 |
| ○ サンプル数 | 2,000 |
| ○ 抽出方法 | 住民基本台帳からの二段無作為抽出法 |
| ○ 実査方法 | 調査票を郵送し、調査員が訪問回収を行う郵送法併用の留置法
(調査票は封筒に封入したものを回収) |
| ○ 実査期間 | 平成24年7月25日～8月3日 |
| ○ 回収数(率) | 1,787票(89.4%) |
| ○ 調査の企画と実施 | 企画 久留米市 協働推進部 広聴・相談課
実施 西日本新聞社 地域づくり調査室 |

II 主な調査結果

1. 行政施策

(1) 施策の重要度・満足度

◆「防災対策」の重要度が5位へ上昇している。

問 久留米市では、市民のニーズを的確に把握し政策へと反映させるまちづくりを進めています。そこで、次の市の取り組みについておたずねします。

(A) あなたは、この取り組みがどの程度重要だと思いますか。

(B) あなたは、この取り組みにどの程度満足していますか。

それぞれについて、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○印をつけてください。

■重要度・満足度の得点化の手順■

重要度	得点	満足度	得点
1. 重要	→ 6点	1. 満足	→ 6点
2. やや重要	→ 4点	2. やや満足	→ 4点
3. あまり重要でない	→ 2点	3. やや不満	→ 2点
4. 重要でない	→ 0点	4. 不満	→ 0点
5. わからない (無回答)	→ 欠損値 (得点計算の対象外)	5. わからない (無回答)	→ 欠損値 (得点計算の対象外)

33 項目の行政施策に対する評価を得点化し、分析を行っています。

$$\text{重要度(満足度)得点} = \frac{(\text{選択肢1}) \times 6 + (\text{選択肢2}) \times 4 + (\text{選択肢3}) \times 2 + (\text{選択肢4}) \times 0}{(\text{選択肢1} \sim \text{選択肢4の回答者数})}$$

※例えば、仮に全員が「2. やや重要」を選んだ場合、その施策の重要度得点は4点となります。

■重要度が高い10の取り組み■

順位	項目	昨年順位	3	4	5	6(得点)
1位	消防・救急救命対策	1位	[Bar Chart]			5.63
2位	地域医療体制の充実	2位	[Bar Chart]			5.52
3位	生活排水処理の整備	3位	[Bar Chart]			5.47
4位	防犯対策	4位	[Bar Chart]			5.45
5位	防災対策	9位	[Bar Chart]			5.44
6位	生活道路や側溝の整備	6位	[Bar Chart]			5.40
7位	労働・雇用対策	5位	[Bar Chart]			5.35
8位	ごみ処理対策	7位	[Bar Chart]			5.31
9位	高齢者福祉の充実	8位	[Bar Chart]			5.20
10位	子育て支援体制の充実	12位	[Bar Chart]			5.13

(全体平均：4.81)

■満足度が高い10の取り組み■

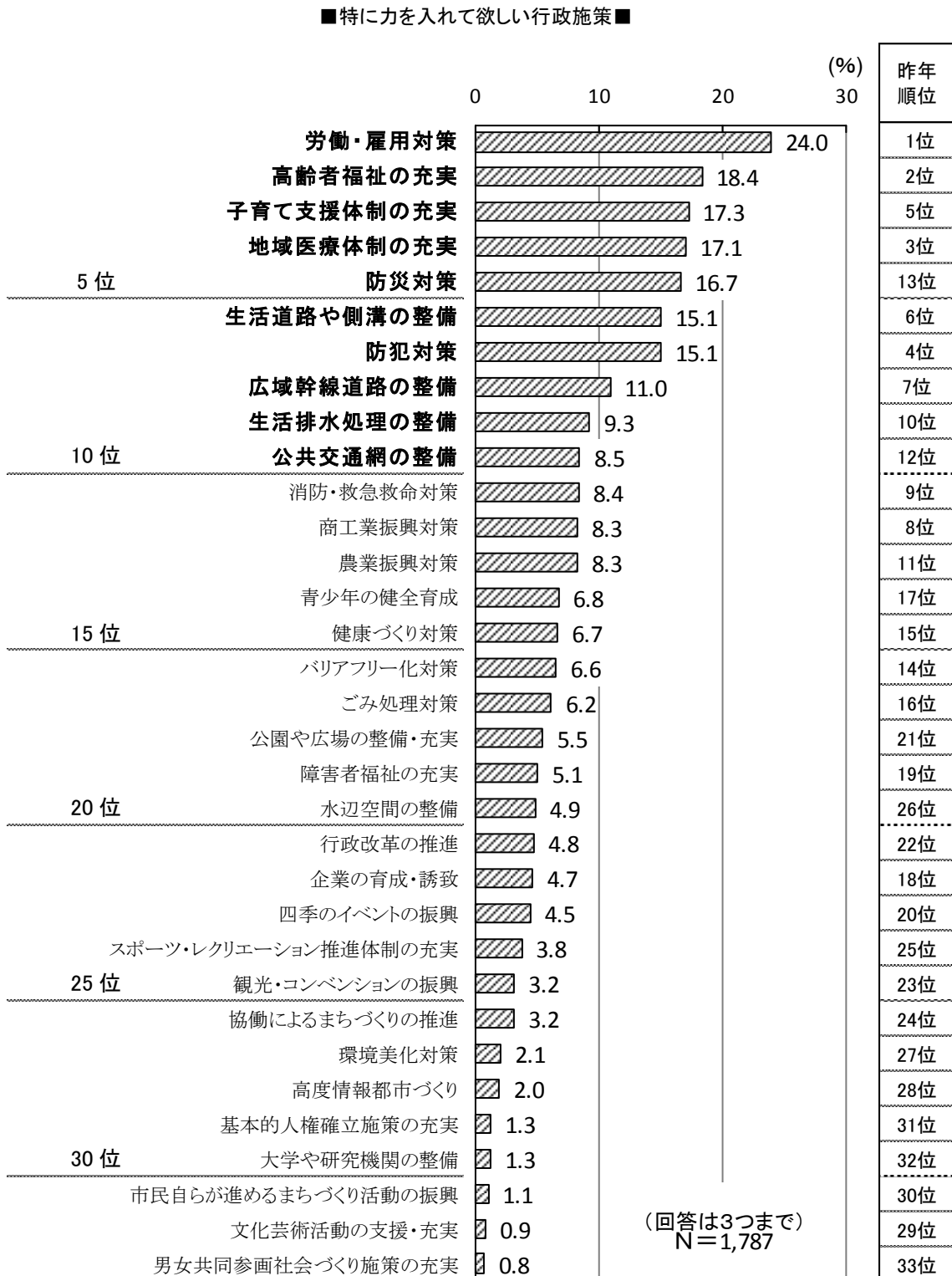
順位	項目	昨年順位	2	3	4	5(得点)
1位	四季のイベントの振興	1位	[Bar Chart]			4.20
2位	地域医療体制の充実	3位	[Bar Chart]			3.83
3位	消防・救急救命対策	2位	[Bar Chart]			3.75
4位	健康づくり対策	4位	[Bar Chart]			3.60
5位	ごみ処理対策	5位	[Bar Chart]			3.56
6位	生活排水処理の整備	6位	[Bar Chart]			3.49
7位	市民自らが進めるまちづくり活動の振興	8位	[Bar Chart]			3.36
8位	文化芸術活動の支援・充実	7位	[Bar Chart]			3.35
9位	環境美化対策	9位	[Bar Chart]			3.35
10位	基本的人権確立施策の充実	12位	[Bar Chart]			3.23

(全体平均：3.01)

(2) 特に力を入れて欲しいこと

◆「労働・雇用対策」が3年連続で1位。防災対策が、昨年の13位から5位へ。

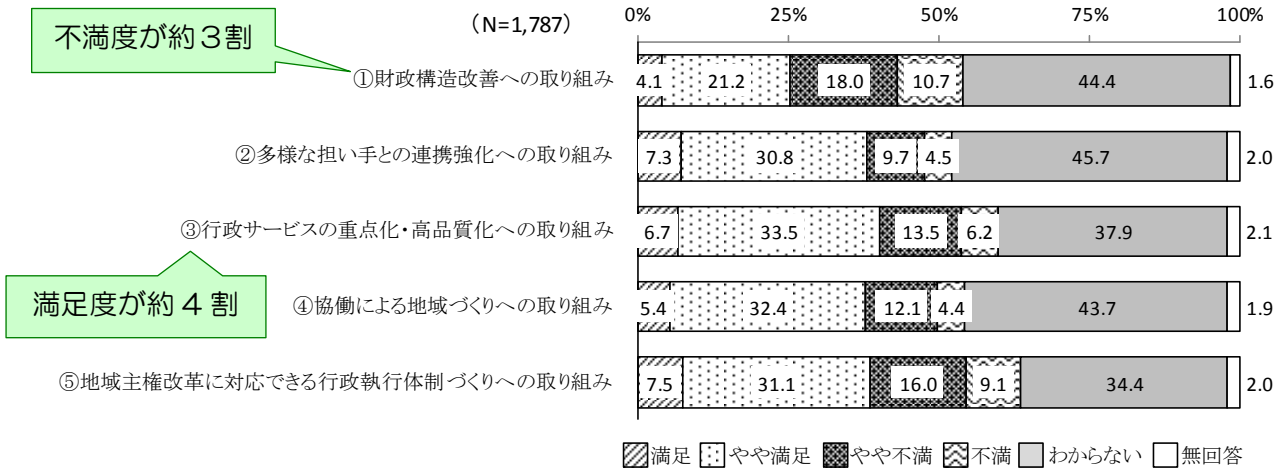
問 行政施策の中で、「特に力を入れて欲しいもの」を3つまで（2つ以内でも構いません）選び、その項目の番号を下の 内に記入してください。



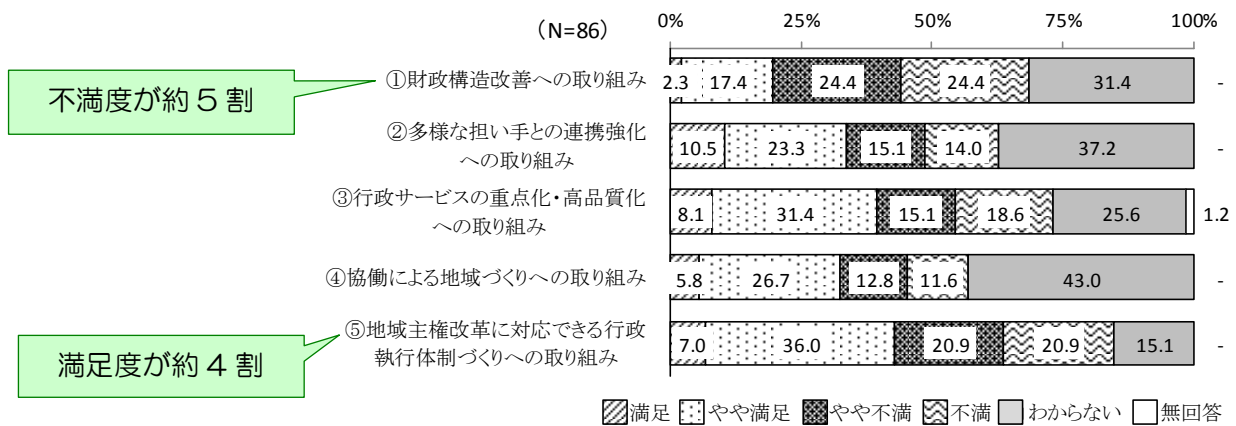
2. 行政改革

◆「行政サービスの重点化・高品質化」への満足度が約4割。「財政構造改善」への不満度が約3割。

問 市では現在、100人の職員数純減、実質30億円の財政改善を主な目標とした「久留米市行政改革行動計画（平成22～26年度）」に取り組み、さらなる改革を行っています。計画の柱のそれぞれの取り組みについて、あなたの評価をお聞きします。



●行政施策の中で特に力を入れて欲しいもの（P.3参照）で、「行政改革の推進」を選んだ人は、行政改革の取り組みをどう評価しているか



【具体的な取り組み】

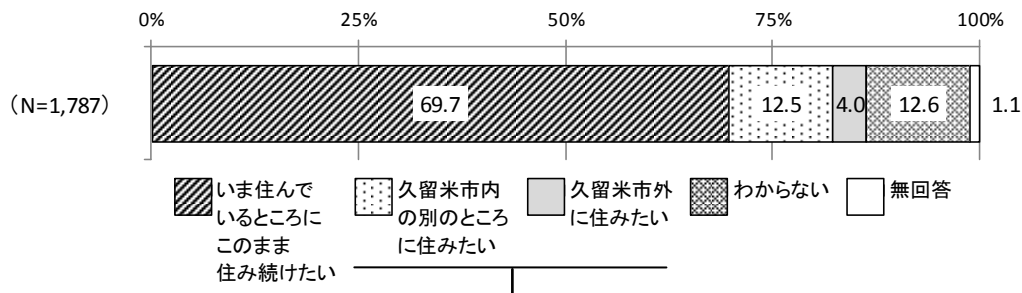
- ①財政構造改善……………市税等の収納率向上、資金の効率的な運用など
- ②多様な担い手との連携強化……………民間委託の推進、PFI手法による中学校給食の実施など
- ③行政サービスの重点化・高品質化……………公共事業のコスト縮減、公用車のリース方式への切り替えやハイブリッド車の導入など
- ④協働による地域づくり……………校区コミュニティ組織のまちづくり活動への支援、NPOやボランティア団体との協働事業など
- ⑤地域主権改革に対応できる行政執行体制づくり……………職員数の削減、業務改善運動など

3. 久留米市のまちづくり

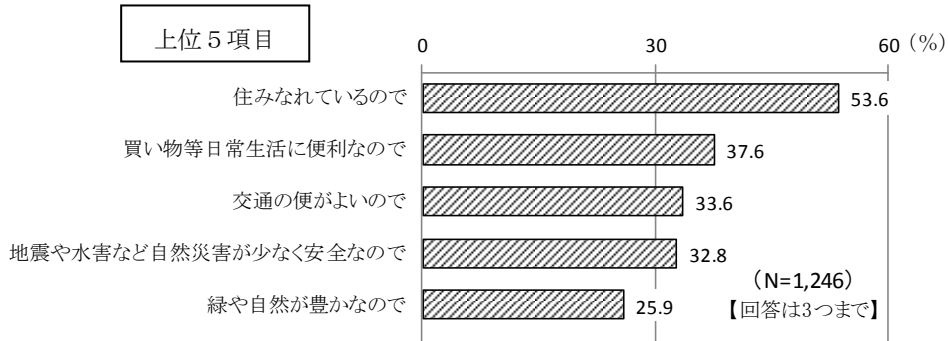
(1) 久留米市への定住意向

◆「久留米市に住み続けたい」が8割。久留米市外に移りたいは4.0%。住み続けたい理由は、「住みなれている」が5割を超えている。

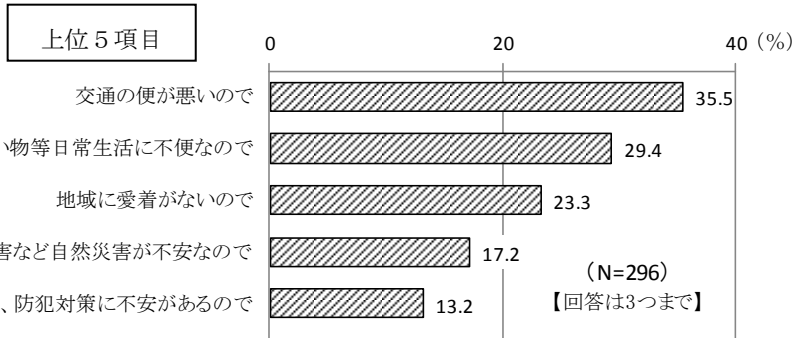
問 あなたは、今後も久留米市に住み続けたいと思いますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)



付問 あなたが住み続けたいと思う主な理由は何ですか。次の中から3つまで(2つ以内でも構いません)を選び、番号に○印をつけてください。



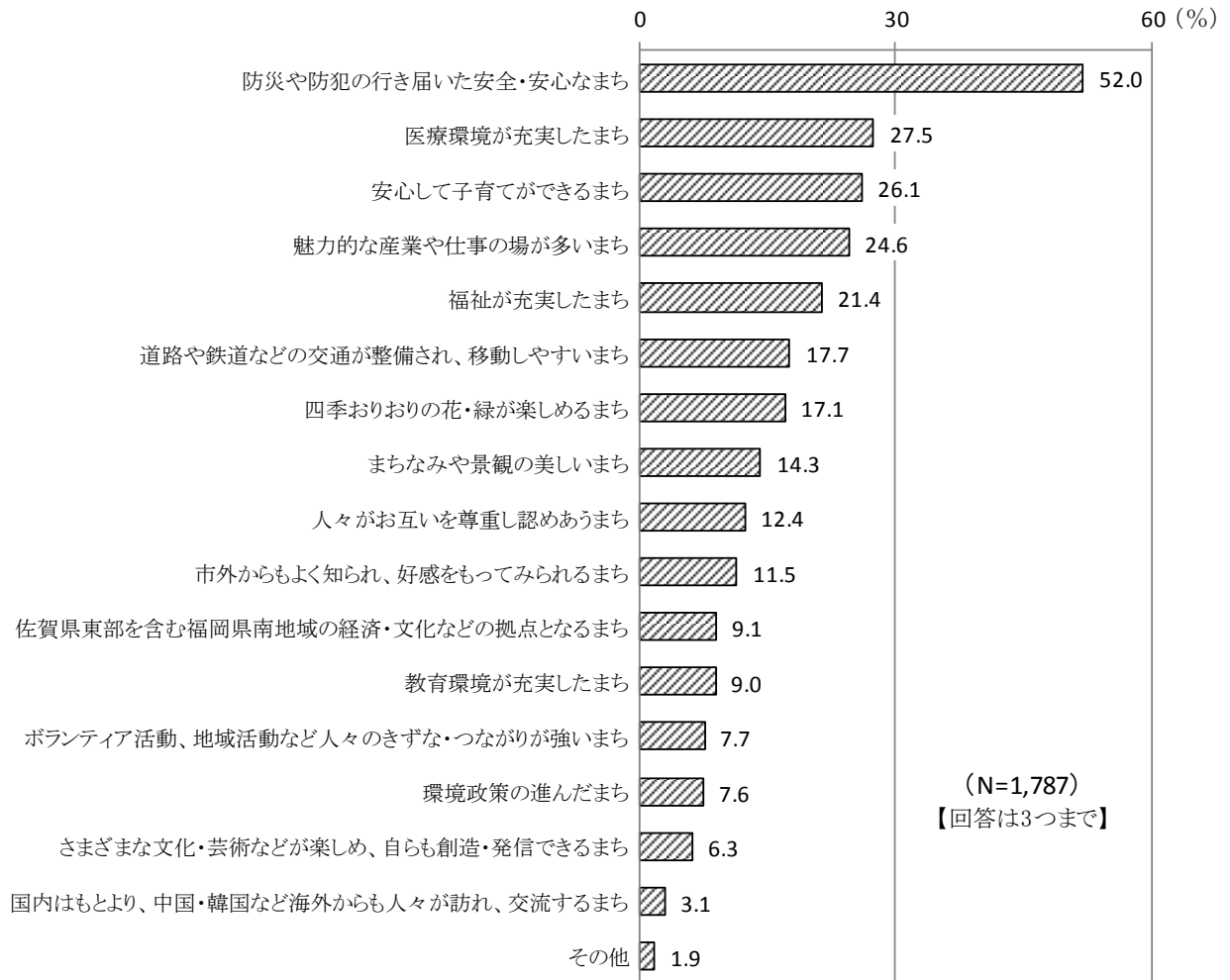
付問 あなたが別の場所に移りたいと思う主な理由は何ですか。次の中から3つまで(2つ以内でも構いません)を選び、番号に○印をつけてください。



（2）久留米市の将来のまちの姿

◆「防災や防犯の行き届いた安全・安心なまち」が52.0%と、過半数を超えている。

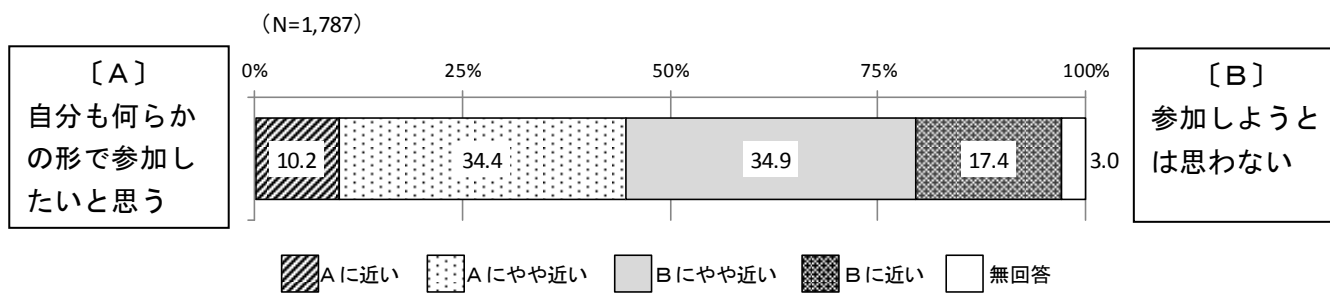
問 あなたは、長期的な視点で見て、久留米市にはどのようなまちとなって欲しいと思いますか。次の中から特に重要と思うものを3つまで（2つ以内でも構いません）選び、番号に○印をつけてください。



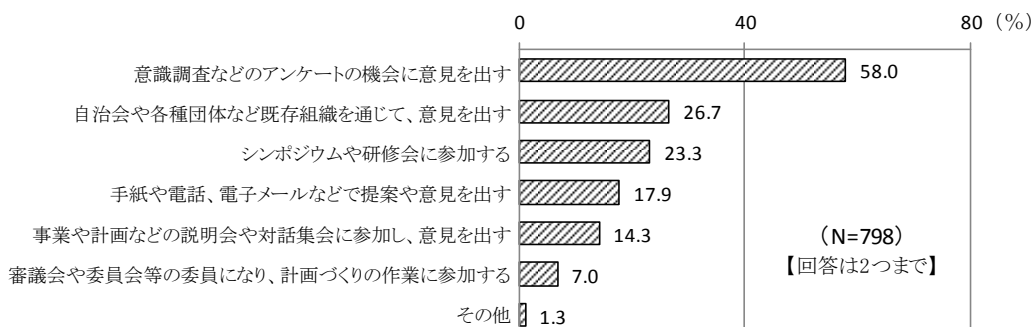
(3) 総合的なまちづくり計画策定への参加

◆「参加しようと思う」が44.6%、具体的な参加の方法は「アンケートへ意見を出す」人が約6割。

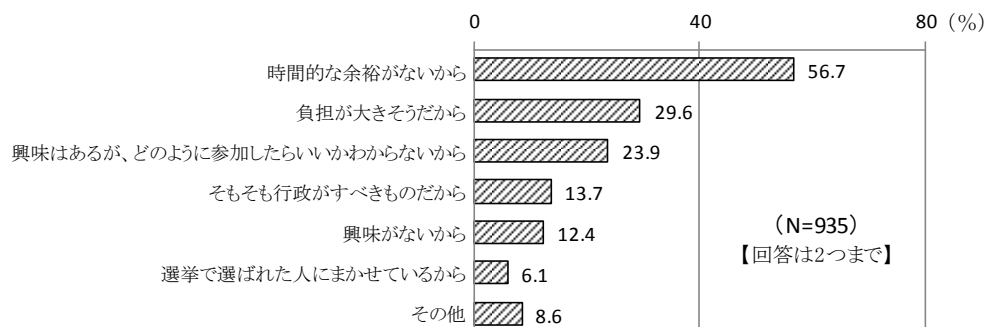
問 久留米市では今後、長期的な視点に立った総合的なまちづくりの計画をつくるにあたり市民の皆さんと連携して進めていきたいと考えています。このことについて、あなたは次の〔A〕、〔B〕のどちらの意見に近いですか。(あてはまる番号に1つだけ○印)



付問 あなたは、まちづくりの計画をつくる際に、どのような形で参加したいと思いますか。次の中からあてはまるものを2つまで選び、番号に○印をつけてください。



付問 あなたが、まちづくりの計画をつくる際に、参加しようとは思わない理由について、次の中からあてはまるものを2つまで選び、番号に○印をつけてください。



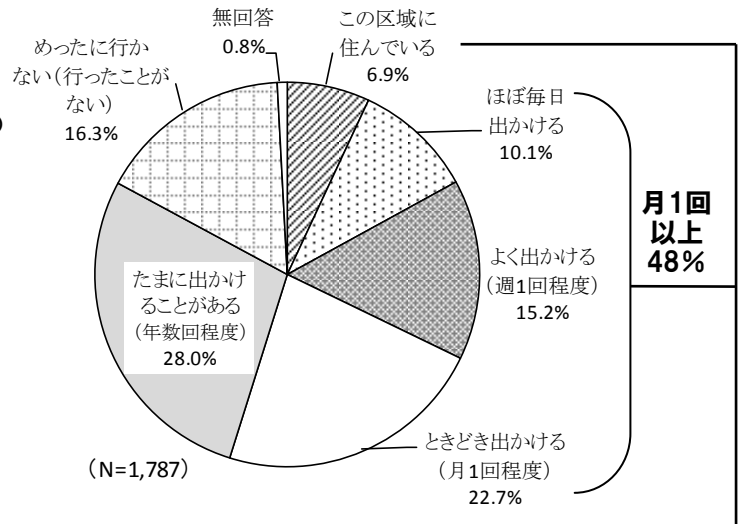
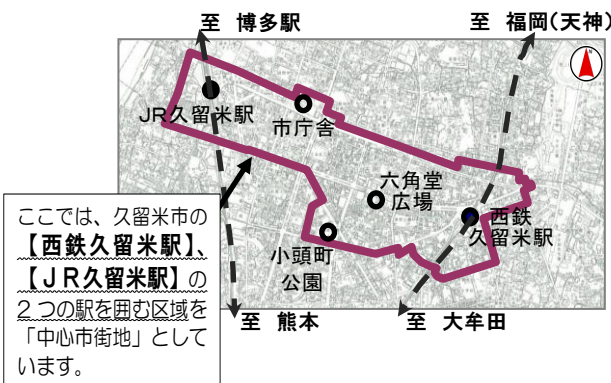
4. 中心市街地活性化

(1) 中心市街地への来街頻度

◆中心市街地へ『月1回以上』出かける人は約5割。

問 あなたは、どれくらいの頻度で「中心市街地」に来ることがありますか。
(あてはまる番号に1つだけ○印)

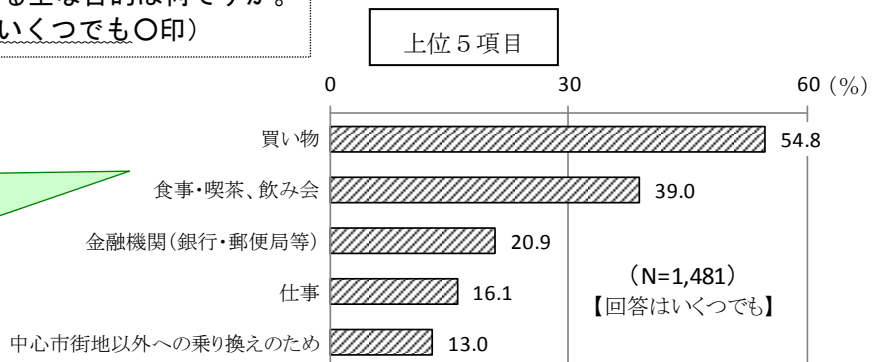
●中心市街地付近地図



★「この区域に住んでいる」、「月1回以上出かける」、「たまに出かけることがある」と回答した人に

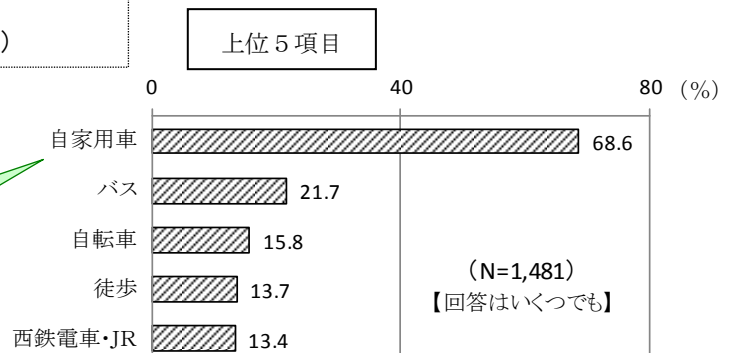
付問 「中心市街地」へ来る主な目的は何ですか。
(あてはまる番号にいくつでも○印)

「買い物」と「食事・喫茶、飲み会」が平成22年度調査と同じく上位の目的にあげられています。



付問 あなたが「中心市街地」へ来る際の交通手段は主に何を利用しますか。
(あてはまる番号にいくつでも○印)

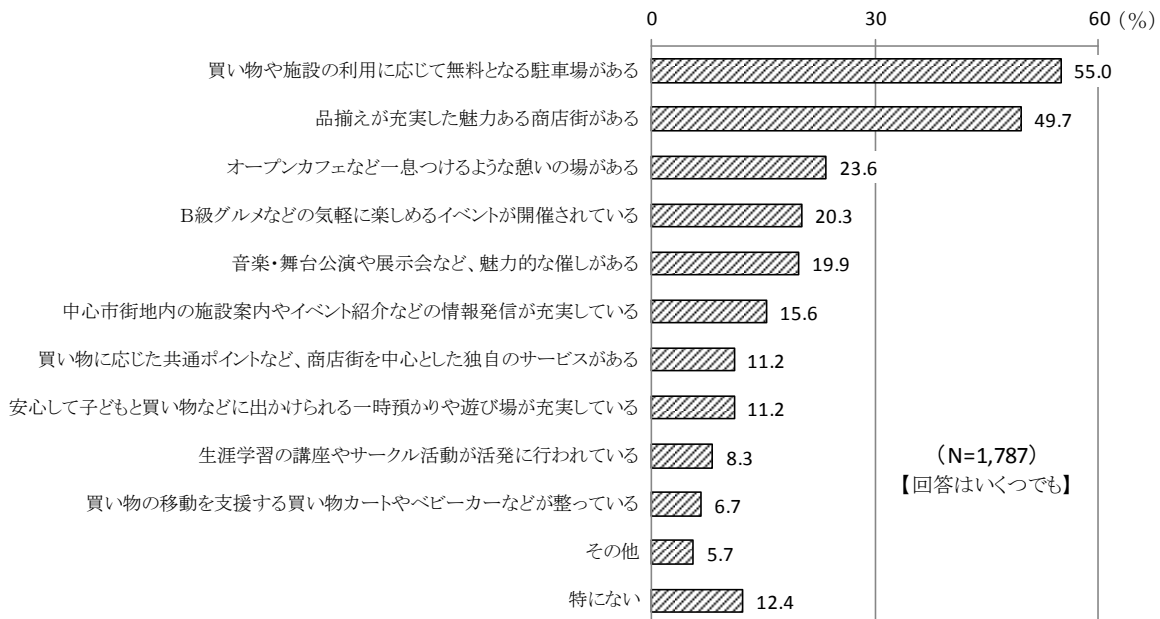
「自家用車」が、平成22年度調査と同じく約7割。



(2) 中心市街地へ行く機会が増えるための取り組み

◆「買い物や施設の利用に応じて無料となる駐車場」と「品揃えの充実した魅力ある商店街」が5割前後で高い。

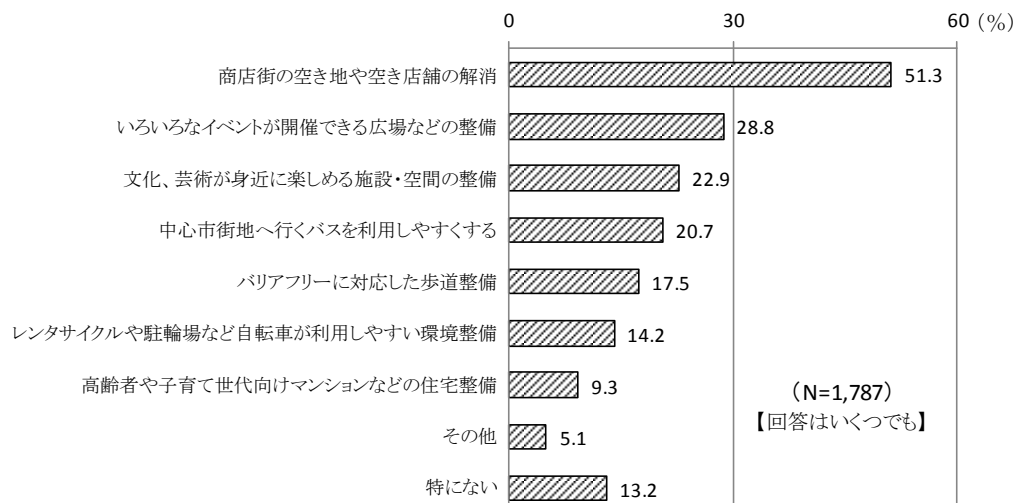
問 今後どのような取り組みがあれば、あなたが「中心市街地」へ行く機会が増える（滞在時間が増える）と思いますか。（あてはまる番号にいくつでも○印）



(3) 中心市街地活性化のための環境整備

◆「商店街の空き地や空き店舗の解消」が5割を超えて高い。

問 「中心市街地」活性化のために、行政と民間が一体となって環境整備に取り組むことが必要ですが、特に力を入れてもらいたいと思うことは何ですか。（あてはまる番号にいくつでも○印）

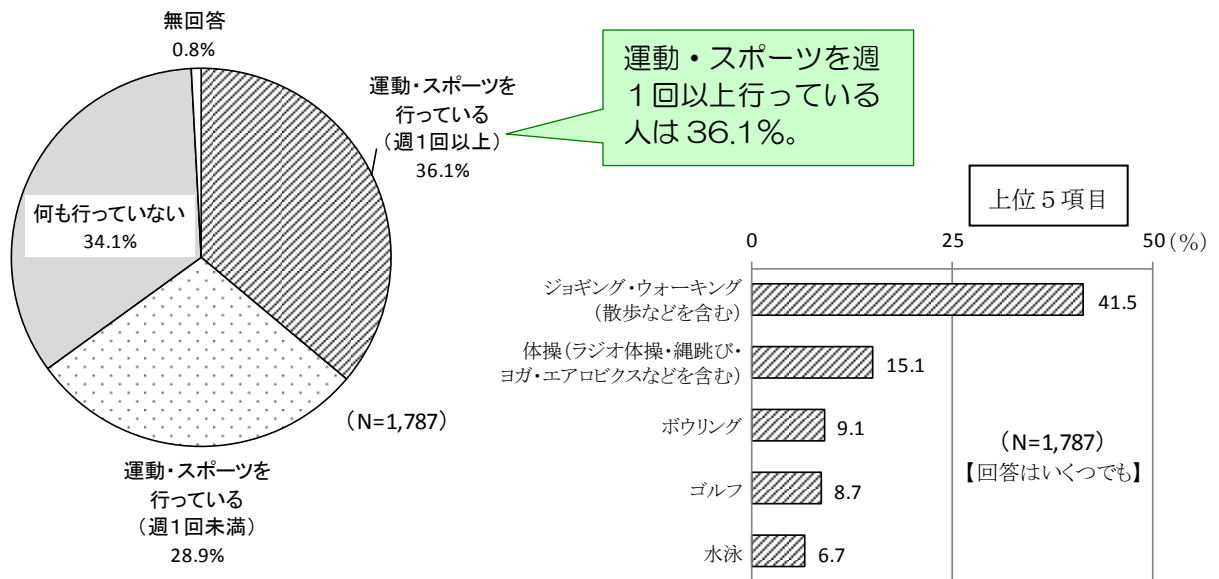


5. 運動・スポーツ

(1) この1年間に行った運動・スポーツ

◆この1年間に運動を行った人は65.0%。その内容は、「ジョギング・ウォーキング」と「体操」が上位にあがっている。

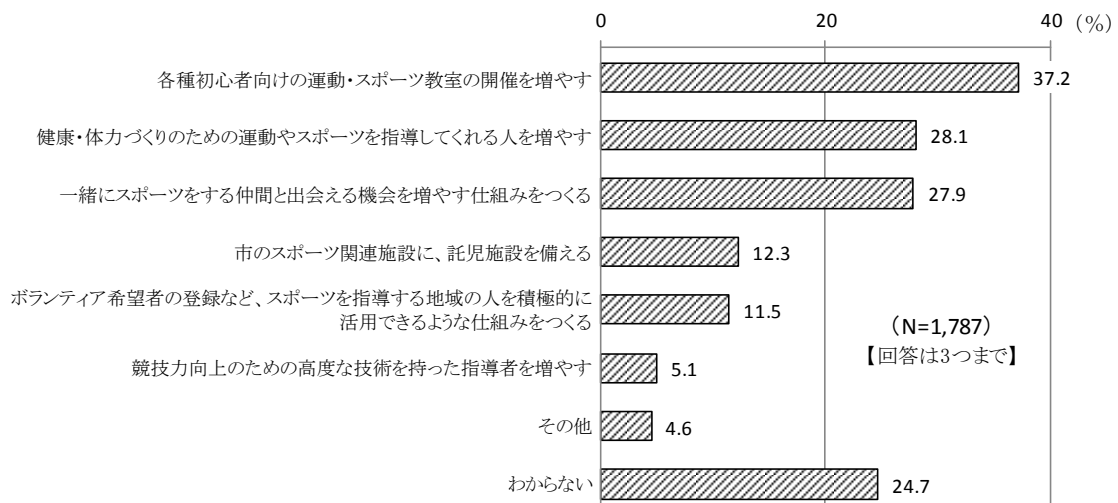
問 あなたは、この1年間でどのような運動・スポーツを行いましたか。
(あてはまる番号にいくつでも○印)



(2) 運動・スポーツにもっと親しむための取り組み

◆「初心者向けの運動・スポーツ教室の開催」「健康・体力づくりのための指導者」「一緒にスポーツをする仲間と出会える機会」が高い要望。

問 あなたが今よりもっとスポーツに親しめるようになるために、久留米市に対してどのようなことに力をいれてほしいと思いますか。次の中から主なものを3つまで（2つ以内でも構いません）選び、番号に○印をつけてください。



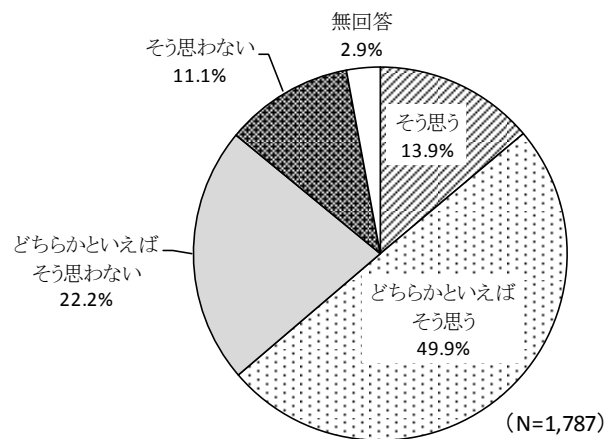
6. 広報・インターネット

(1) 市民への情報提供

◆情報提供は「十分に行われている」との評価は63.8%。

問 久留米市は、現在、広報紙をはじめ、ホームページやコミュニティFM、ケーブルテレビ、チラシ、パンフレットなど、さまざまな方法で皆さんに市政情報を発信しています。あなたは、これらの情報提供が十分に行われていると思いますか。

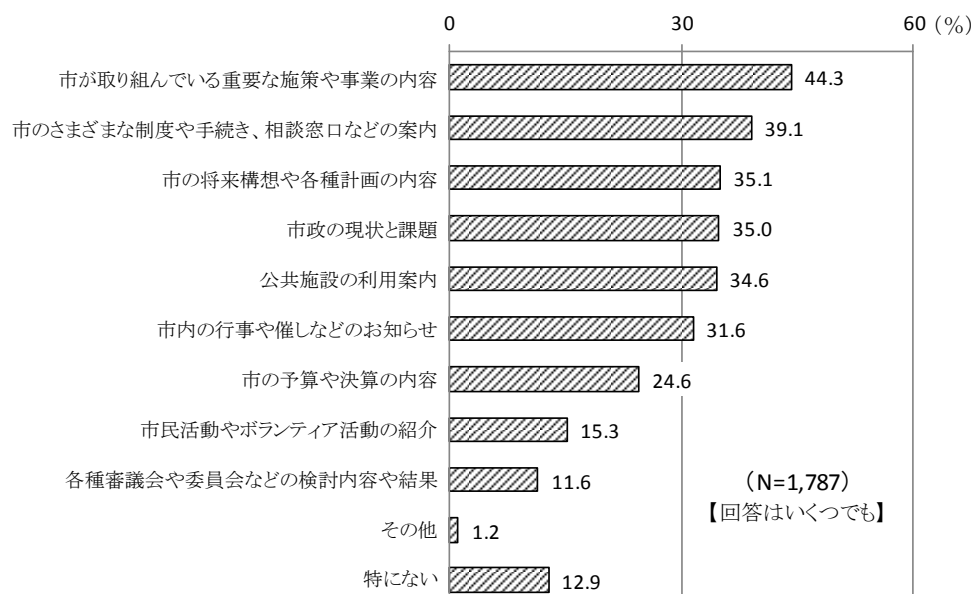
(あてはまる番号に1つだけ○印)



(2) 久留米市の施策を身近に感じるための情報発信

◆「重要な施策や事業の内容」「市の制度や手続き、相談窓口などの案内」が4割前後。

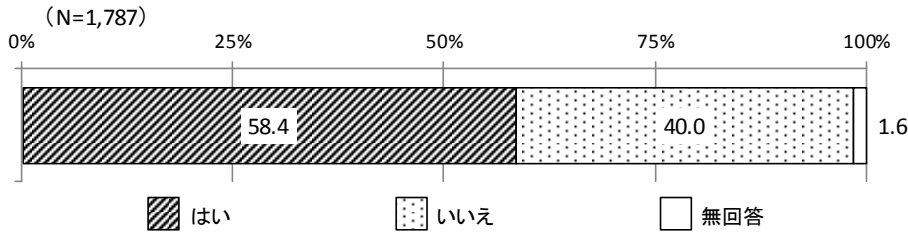
問 あなたは、多くの人が市の施策を身近に感じるようになるためには、どのような市政情報の発信が重要だと思いますか。(あてはまる番号にいくつでも○印)



（3）インターネットの利用状況

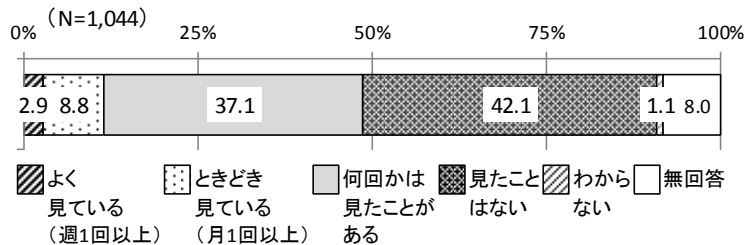
◆この1年間にインターネットを利用した人は58.4%。

問 あなたは、この1年間にインターネットを利用したことがありますか。



付問 あなたは、久留米市のホームページを見たことがありますか。（あてはまる番号に1つだけ○印）

久留米市のホームページを見たことがある人は48.8%。



●ブロック別サンプル構成

ブロック別	配布数	有効回収数	有効回収率
東 部	270	248	91.9%
北 部	310	279	90.0%
中央東部	250	227	90.8%
南東部	210	187	89.0%
中央部	260	220	84.6%
中央南部	340	297	87.4%
南西部	170	154	90.6%
西部	190	175	92.1%
合計	2,000	1,787	89.4%

●調査対象者の構成

N=1,787		回収数 (票)	比率 (%)
性別	男性	821	45.9
	女性	966	54.1
年齢	20歳代	195	10.9
	30歳代	313	17.5
	40歳代	288	16.1
	50歳代	364	20.4
	60歳代	393	22.0
	70歳以上	234	13.1

●ブロック別校区名

ブロック	校区
東 部	山川、山本、草野、善導寺、大橋、船越水分、柴刈、川会、竹野、水縄、田主丸
北 部	小森野、合川、宮ノ陣、北野、弓削、大城金島
中央東部	西国分、東国分、御井
南東部	上津、高良内、青峰
中央部	荘島、日吉、篠山、京町、南薫、長門石
中央南部	鳥飼、金丸、南、津福
南西部	荒木、大善寺、安武
西部	城島、下田、青木・浮島、江上、犬塚三瀨、西牟田

第36回（平成24年度）
久留米市民意識調査報告書〈速報版〉
平成24年10月

編集・発行／久留米市 協働推進部 広聴・相談課
久留米市城南町15番地3
TEL. 0942-30-9015
FAX. 0942-30-9711
E-Mail. sodan@city.kurume.fukuoka.jp